

ベーシックウイング

中学社会

テーマ 歴史6 貴族の政治と国風文化

1 次の文を読み、あとの問いに答えなさい。

(①) 年に (②) 天皇は都を平安京へと移した。こののち、約 400 年間に平安時代という。元来、律令政治では天皇のもとで有力な貴族たちが相談して政治を行うのがしきたりであったが、9 世紀の中ごろから 藤原氏が、天皇が幼いときには (③)、成長すると (④) という職について政治の実権をにぎるようになった。

また、平安時代の初めに唐から帰国した (⑤) は比叡山の (⑥) 寺で天台宗を、空海は高野山の (⑦) 寺で (⑧) 宗をそれぞれ広め、新しい仏教勢力となった。文化の面では平安時代の中ごろ、(⑨) 風の文化にかわって 国風文化が栄えるようになった。

(1) 文中の () にあてはまる語句や数字を答えなさい。

(2) 下線部アの天皇が力を注いだこととして、正しいものを下からすべて選び、記号で答えなさい。

- a 東北地方の支配 b 大仏の建立 c 仏教勢力の拡大 d 国司の不正の取りしまり

(3) 下線部イについて、次の問いに答えなさい。

① このような政治を何といいますか。

② 藤原氏が全盛時代をむかえたのは、だれのときですか。2人答えなさい。

(4) 630 年にはじまり、894 年に廃止された中国への使節を何といいますか。

(5) 平安時代の中ごろから増えはじめた、貴族や寺社の所有地を何といいますか。

(6) 下線部ウに関係の深いものを下からすべて選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|------------|----------|----------|-----------|
| a 「新古今和歌集」 | b 校倉造 | c かな文字 | d 清少納言 |
| e 柿本人麻呂 | f 「源氏物語」 | g 「枕草子」 | h 山上憶良 |
| i 寝殿造 | j 正倉院 | k 「平家物語」 | l 「古今和歌集」 |

ベーシックウイング

中学社会

テーマ 歴史6 貴族の政治と国風文化

2 平安時代の農村について述べた次の各文のうち、正しいものには○を、まちがっているものには×をつけなさい。

- ① 平安時代の中ごろになると、地方の政治は国司が自由に行うようになった。
- ② 有力な農民は貧しい農民に高い利息で稲を貸しつけ、財産をふやした。
- ③ 郡司は決まった額の税を朝廷におさめればよかったので、自分の収入をふやすことにのみ熱心な者が多かった。
- ④ 有力な農民はきびしい税の取り立てからのがれるため、国司や郡司に土地を寄進した。
- ⑤ 有力な農民は土地を持たない農民を下人として支配し、荒れ地の開墾を進めた。
- ⑥ 農民が逃亡したり戸籍をごまかしたりするようになったため、しだいに班田収授法は行われなくなった。